## 学校体育研究同志会 東海ブロック研究集会

## 子ども研究・文化研究から 学校と体育授業を問い直す

体育同志会は、文化の学びを通してすべての子どもを運動文化の主人公に育てる体育を目指しています。この実現には子どもと文化の研究が欠かせません。今回の研究集会では、斎藤治俊氏(静岡支部)には子ども研究からのアプローチとして不登校の歴史を紐解きながら学校教育の再検討を、吉田文久氏(愛知支部)には民俗フットボール研究から体育の教材づくり・授業づくりを問い直す話題を提供してもらいます。そして、この研究集会を2023年夏に日本福祉大学で開催される「愛知・みはま大会」につなげたいです。

## □聯 6月 18日(土) 13:00 ~17:30

12:	30 13:	00 :	10 14	:00 :	30 :	40 15	5:30 lé	5:00:1	0 17:	00 :30
	受付	挨拶	報告①	質疑応答 •議論	休憩	報告②	質疑応答 •議論	休憩	全体討議	に向けて に向けて

→ 18:00~ 吉田さんの「ノー・ルール!」 出版記念を兼ねて、交流会を予定しています。

## 内容紹介

【報告①】「『不登校』の歴史から、不登校につながる関連要因を検討し、 学校教育を問い直す」

斎藤 治俊 (静岡支部・元 岐阜聖徳学園大学)

不登校の子どもの数は、約20万人となりました。全国教研に報告された不登校実践(46年間、250実践)及びその議論の類型化を行い、「不登校につながる関連要因」を仮説的にモデル図としました。モデル図の検証をすすめ、学校の在り方・学校教育を問い直しました。

【報告②】「民俗フットボール研究から運動文化・学校体育を問い直す 一民俗フットボールの教材化・授業づくりー」 吉田 文久(愛知支部・日本福祉大学)

民俗フットボール研究に取り組む中で見出された文化的・社会的価値をもとに、近代スポーツを問い直す視点を示します。また、民俗フットボールの教材化及びその授業づくりの試みをもとに体育教材の在り方について言及します。

日本福祉大学 名古屋キャンパス 北館7階 会議室B 〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田5-22-35

◆お問い合わせ & zoomのお申し込み は、 学校体育研究同志会 愛知支部事務局(佐藤) E-mail: yfa67162@nifty.com まで ※準備の都合上、前日までにお知らせくださると助かります。



